

# 松韻魂 1年次バージョン

～「高校生」としての学習習慣を身につけよう～

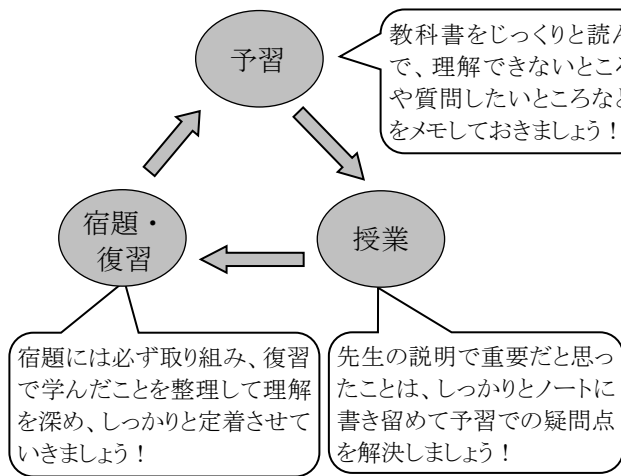
そろそろ高校生活にも慣れてきた頃だと思います。毎日の授業や自宅学習にはしっかりと取り組んでいるでしょうか。

6月は、「高校生」としての学習習慣を確立するために大切な時期です。特に「**予習→授業→宿題・復習**」の学習サイクルを身につけていくことが大切です。これまでの学習習慣を振り返り、今後どのように改善すべきかを考えてみましょう。

特に、以下のデータを自分と比較してみると良いでしょう。

## 1. 「予習→授業→宿題・復習」の学習サイクルは身につけているか

### 高校学習の「黄金サイクル」



毎日の授業をしっかりと理解するためには、左図のような「予習→授業→宿題・復習」の学習サイクルが最も効果的です。予習で教科書のわからないところを明確にして、授業でその疑問点を解決し、学んだことや理解したことを宿題や復習に取り組んで整理することで、これからますます難しくなる高校の授業にもしっかりとついていくことができます。

高校の授業は、ただ「受ける」だけではなく、「活用する」という意識を持って取り組むことが大切です。少しでも早くこの学習サイクルを身につけましょう。

左のデータを見ると、中学校では宿題は必ずやっていたという人が多いようです。また、高校受験に向けては塾を中心に学習していた人が多いことがわかります。

高校では、自分から学習に取り組む姿勢が大切です。ぜひ今この時期に「高校生」としての学習習慣を確立しましょう。

#### ◆自主学習の仕方（中学時）（単位：％）

選択肢	自分	全国
学習時間を確保できなかった		8.2
学習内容が難しく一人で宿題に取り組めなかった		6.0
宿題が多く、すべてこなせなかった		7.8
宿題は必ずやっていた		53.2
余裕があり宿題以外の学習も取り組んでいた		17.5
自主学習はしていなかった		6.9

#### ◆高校受験に向けての学習の仕方（単位：％）

選択肢	自分	全国
学校の授業中心の学習		16.2
予備校・塾中心の学習		51.7
家庭教師などの個人指導中心の学習		3.1
通信教育中心の学習		1.5
デジタルアプリ教材中心の学習		0.5
参考書や問題集中心の学習		17.9
受験勉強は特にしなかった		3.4
受験はしなかった		5.3

## 2. 自主学習時間はきちんと確保できているか

#### ◆今後の平日の自主学習時間（単位：％）

選択肢	自分	全国
ほとんどしない		2.2
30分		7.3
1時間		20.0
1時間30分		16.3
2時間		30.8
3時間		18.3
4時間以上		4.8

#### ◆今後の休日の自主学習時間（単位：％）

選択肢	自分	全国
ほとんどしない		2.3
30分		3.1
1時間		7.3
1時間30分		7.1
2時間		18.6
3時間		22.7
4時間以上		38.6

部活動が本格的に始まり、毎日忙しい人もいると思いますが、自主学習時間はきちんと確保できていますか。上のデータを見ると、4月時点では、平日2時間以上、休日3時間以上を目標にしていた人が多いことがわかります。

2か月経った今、目標通り学習できているでしょうか。毎日の学習時間について振り返ってみましょう。

## 3. 授業ノートを活用できているか

#### ◆国語のノートのとり方（中学時）（単位：％）

選択肢	自分	全国
板書と重要だと思ったことをノートにとる		64.0
重要だと思ったことのみをノートにとる		3.1
板書のみをノートにとる		28.3
ノートはとらず教科書に授業内容を書き込む		1.5
不明点に印をつけ、後で確認できるようにする		1.3
授業の内容なども含めて全くとっていない		1.4

#### ◆数学のノートのとり方（中学時）（単位：％）

選択肢	自分	全国
板書と重要だと思ったことをノートにとる		56.2
重要だと思ったことのみをノートにとる		5.3
板書のみをノートにとる		29.4
ノートはとらず教科書に授業内容を書き込む		1.8
不明点に印をつけ、後で確認できるようにする		5.1
授業の内容なども含めて全くとっていない		1.9

#### ◆英語のノートのとり方（中学時）（単位：％）

選択肢	自分	全国
板書と重要だと思ったことをノートにとる		56.5
重要だと思ったことのみをノートにとる		5.5
板書のみをノートにとる		27.2
ノートはとらず教科書に授業内容を書き込む		4.7
不明点に印をつけ、後で確認できるようにする		3.2
授業の内容なども含めて全くとっていない		2.7

高校の授業では、ノートを活用することも重要なポイントです。左のデータを見ると、中学時は「板書と重要だと思ったことをノートにとる」人の割合が6割程度である一方で、「板書のみをノートにとる」としていた人も、どの教科も約2割～3割を占めています。板書を写すだけでなく、先生の口頭での説明も書き留め、重要点に印をつけるなど、後で見直しやすいノートを作っておくとテストでも役立ちます。ぜひ工夫してみましょう。